

令和6年度建設工事の競争入札参加資格審査申請(市外業者)について

本店及び委任先事業所がともに海南市外にあり、海南市(海南市水道部を含む)が発注する建設工事の競争入札に参加を希望される方は、下記の要領により申請してください。

※ 今回は追加登録のため、現在登録されている方は申請する必要はありません。

1. 申請資格

審査を受けるためには、次に掲げる要件を全て備えている者でなければなりません。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項の規定により参加させることができないこととされる者及び同条第2項の規定により参加させないことができることとされる者のいずれにも該当しない者
- (2) 申請日を基準として引き続き2年以上建設業を営業している者
- (3) 消費税及び地方消費税並びに所得税又は法人税を完納している者
- (4) 申請する業種について、海南市と契約する営業所で建設業法(昭和24年法律第100号)第3条第1項の規定による許可を受けている者
- (5) 申請する業種について、建設業法第27条の23第1項の規定による経営事項審査(申請日現在において有効なもの)を受けている者
- (6) 社会保険等(「雇用保険」、「健康保険」及び「厚生年金保険」の全てをいう)に加入している者(適用除外を除く)
- (7) 海南市暴力団排除条例(平成23年海南市条例第14号)第6条第1号に規定する「暴力団関係者等」でない者

2. 申請期間

令和6年1月9日(火)～令和6年1月29日(月)

午前9時から午後5時まで(土・日を除く)

3. 申請場所及び問い合わせ先

海南市役所 総務部 管財情報課 契約班

〒642-8501 海南市南赤坂11番地

電話番号 073-483-8412(直通)

4. 申請方法

郵送または持参

※ 持参でも受け付けますが、可能な限り郵送でお願いします。郵送の場合は令和6年1月29日(月)消印分まで有効とします。ただし、消印の日付を確認できないものについては必着とします。また、郵送される方で受領書が必要な方は、返信用封筒(返信先住所・氏名を記入し、切手を貼ったもの)を併せて送付してください。

5. 競争入札参加資格の有効期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

6. 申請書類

別紙「提出書類一覧表及び記載要領」を参照

提出書類一覧表及び記載要領

(1) 提出書類一覧表

番号	書類の名称	内容説明
1	一般競争(指名競争)参加資格審査申請書	市指定様式1-1、様式1-2 (中央公契連統一様式でも可としますが、 市指定様式の記載要領に準じて記入してください。)
2	工事経歴書(直近2事業年度分)	市指定様式2 (中央公契連統一様式でも可としますが、 市指定様式の記載要領に準じて記入してください。)
3	建設業法に基づく許可を受けていることを証明する書類(写し可)	契約等にかかる権限を支店等に委任する場合は、委任先の許可内容がわかる書類を添付してください。
4	総合評定値通知書(写し可)	審査基準日が令和4年10月1日から令和5年9月30日までの期間内であるもの
5	消費税及び地方消費税、所得税又は法人税の納税証明書(写し可)	法人：所轄税務署発行のもの(その3の3様式) 個人：所轄税務署発行のもの(その3の2様式)
6	印鑑証明書(写し可)	法人：所轄の法務局発行のもの 個人：所轄の市区町村発行のもの
7	営業所一覧表	市指定様式3 (中央公契連統一様式でも可としますが、 市指定様式の記載要領に準じて記入してください。)
8	使用印鑑届	市指定共通様式1
9	委任状	市指定共通様式2 ※契約等にかかる権限を支店等に委任する場合に必要
10	暴力団関係者でない旨の誓約書	市指定共通様式3
11	ISO9000 シリーズまたは ISO14001 の認証取得していることを証明する書類(写し可)	取得している場合のみ添付
12	郵便はがき 1枚	表裏に何も記載していないもの(登録通知用)

※(写し可)と表記してある証明書はコピーでも可とするが、証明書関係は、原則発行日から3ヵ月以内のものとする。
ただし、許可関係で3ヵ月以内のものを入手できないものについては直近のものとする。

※市指定様式については、海南市ホームページからダウンロードできます。

※**総合評定値通知書と郵便はがきを除く全ての書類は、上記提出書類一覧表の番号順にA4縦長フラットファイル(色は不問)に綴じて提出してください。**

(2) 記載要領

【全体事項】

1. 申請書は、必ず指定の様式(市指定様式又は中央公契連統一様式)を使用してください。
2. 手書きで記入する場合、黒色のペン・ボールペン(消せるボールペンは不可)を使用のうえ、楷書で丁寧に記入してください。なお、誤って記入した場合は、実印による訂正印で訂正してください。(修正液等による修正は不可)
3. 印鑑・ゴム印等は鮮明に押印してください。
4. 記入については、下記様式別の説明に従い記入してください。

【一般競争(指名競争)参加資格審査申請書(様式1-1、様式1-2)】

項目	記載要領
1 本社(店)郵便番号	本社所在地の郵便番号を記入してください。
2 本社(店)住所	○都道府県名から記入してください。 ○フリガナ欄は、カタカナで記入してください。※都道府県名はフリガナ不要。 ○丁目、番地は、「- (ハイフン)」により省略して記入してください。
3 商号又は名称	○フリガナ欄は、カタカナで記入してください。 ○株式会社等法人の種類を表す文字については、略号を用いて記入してください。 株式会社は『 (株) 』、有限会社は『 (有) 』と記入してください。
4 役職・代表者氏名	【役職】 ○個人業者の場合は記入せず、空白にしてください。 ○法人の場合は、代表者の役職名のみを記入してください。 【代表者氏名】 ○フリガナ欄は、カタカナで記入してください。 ○氏名(フリガナを含む)については、姓と名前との間は1文字空けて記入してください。 ○代表者印は実印を押印してください。
5 担当者氏名	○氏名(フリガナを含む)については、姓と名前との間は1文字空けて記入してください。 ○申請者の職員のうち申請内容を把握している方(当該申請について質問に答えられる方)を記入してください。
6 本社(店)電話番号	○市外局番、市内局番及び番号については、それぞれ「- (ハイフン)」で区切って記入してください。
7 担当者電話番号	
8 本社(店)FAX番号	
9 メールアドレス	○海南市からの種々の連絡に対応できるアドレスを記入してください。
10 営業年数	○申請日の直近の総合評定通知書における営業年数を記入してください。

11 総職員数	○申請日の直前の営業年度の終了日において常時雇用されている者に、法人にあっては取締役又はこれらに準ずる者で常勤のもの数を、個人にあってはその者又はその支配人で常勤のもの数を加えた数を記入してください。
12 完成工事高	<p>【①競争参加資格希望工種区分】</p> <p>○希望する工種の右枠に「○」印を付記してください。</p> <p>○中央公契連統一様式を使用する場合は、希望する工種の番号を「○」印で囲ってください。</p> <p>※完成工事高のない工種を希望することはできません。</p> <p>【②年間平均完成工事高】</p> <p>○希望する工事種別ごとに年間平均完成工事高(消費税を除く)を記入してください。</p> <p>○「その他」の欄には、希望する工事種別以外の工事の年間平均完成工事高を記入してください。</p> <p>○「合計」の欄には、希望する工事種別の年間平均完成工事高及びその他の工事の完成工事高の合計を記入してください。</p> <p>○年間平均完成工事高は、直近の総合評定通知書の数値を記入してください。</p>

【工事経歴書(様式2)】

○この様式については、様式の末尾にある記載要領に従って記入してください。なお、記載事項が1枚で終わらない場合は、同一の様式を延長して記入してください。

【営業所一覧表(様式3)】

○この様式については申請日現在で作成するとともに、様式の末尾にある記載要領に従って記入してください。

【使用印鑑届(共通様式1)】

- 使用印鑑欄には、入札書、見積書、契約書、請求書等契約に関する書面に使用する印鑑を押印してください。(契約等にかかる権限を支店等に委任する場合は、受任者の使用印となります。)
- 使用社印欄には、契約に関する書面に社印(角印)を使用する場合に押印してください。**使用しない場合は空欄にしてください。**
- 代表者職氏名欄には、代表者役職名・氏名(個人業者は氏名のみ)を記入のうえ実印を押印してください。

【委任状(共通様式2)】

- 委任者欄には、本社(店)住所、商号名称、代表者役職名・氏名を記入のうえ実印を押印してください。
- 受任者欄には、受任先住所、受任先名称、受任者の役職名・氏名を記入し、使用印(「使用印鑑届」の使用印と同一のもの)を押印してください。

【暴力団関係者でない旨の誓約書(共通様式3)】

○代表者職氏名欄には、代表者役職名・氏名(個人業者は氏名のみ)を記入してください。※押印不要。